

東京都足立区の恵・Y.O.I 保育園様にお伺いしました。今年、認証保育所から認可保育園になられ、新園舎で新たに保育をスタートされたばかりです。

園にお伺いした際、新築の香りが残る、ピカピカの玄関にあつた一枚の貼り紙に目が留まりました。

「基調講演のDVDお配りしています」

代表の植松先生にこの貼り紙について伺うと、「3月の新園舎開園式典で行われた基調講演に参加できなかつた保護者のために用意されたそうです。その中には、手紙が添えられており、「基調講演のDVDがやつとできあがりました。園の基本の考え方です。ご理解頂き、一緒に子育て出来たら嬉しいと思います。」という、代表の植松先生からのメッセージが書かれておりました。



左:実際に配られたDVD

下:園HPトップ画面のお言葉
まさに、心のこもった環境を
みせて頂きました。

子育てしていく保護者と園が、大事なものを一緒に握り合えるようにと用意された、素敵な心配りを教えていただきました。「一緒に」を大事にしている

お母さんしか参加できなかつた家でも、DVDを見たお父さんと話ができる…先生と保護者の間で、保育や子どもについての話題が生まれるきっかけになつていています。

熊本県の城山保育園様では、毎月一度、「子どもから学んだこと」や「実践して気づいたこと」などの仲間の気づきや発言に耳を傾け、初心や理念に立ち返る取り組みとして、「円対話」を実践している

そんな場づくりや対話の進行をしている先生方は、震災の後、非常事態だからと言つて5月の「円対話」をやめようとはせず、むしろこんな時だからこそ、参加者の皆さんのが安らぐようと対話のテーマ設定に心を籠めて「円対話を」行つたそうです。すると参加者の皆さんから、「震災で心が落ち着かない中、やつと心がリフレッシュできた」「希望につながつた」「みんなが笑顔になれて良かった」「やつと日常を感じられた」という参加後の声が挙がつたそうです。

一緒に



株式会社 カグヤ
東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング
2号館10階



第83版

理念と実践で 絆を結びます

心を寄せる



ホームページからも、職員の皆さんから心の籠ったブログ記事が日々アップされています。

どんな時も心を寄せる先生方の真心の様に私たちクルーも心を磨いていきたいと思います。

進行役の先生方が「参加者が味わいたい感情」や「話したい気持ち」に共感し、環境を意識された姿は、保育園内で子どもに寄り添い、見守る先生の方の姿に重なります。参加者の皆さんのが、自分の固まつた心や体が溶けていくような姿を見て、園長の豊田先生は「止まつた時が動き出したように感じました」とお話しくださいました。

福の循環

平素より弊社の商品をご愛顧頂きありがとうございます。この新聞は、「子ども第一主義」の理念をカグヤクルーの日々の出来事から内省を発信することで、皆様の保育に少しでもお役に立てればと始めたものです。記事中はそのまま実践を表現することを優先し、乱筆乱文で恐れ入りますが、何卒ご容赦くださいますようよろしくお願ひいたします。

埼玉県川越市にある、バンビ保育園様にお伺いしました。園に入ると、すぐに園長の柴崎先生からとても嬉しい報告がありました。ちょうど昨年の今頃、私たちがお世話になつている藤崎農場様からお米の苗をいただき、それを少し「お福分け」させていただいたのですが、その苗を保護者の方がとても丁寧に育てて下さいました。そのため、その資料を活用して今まで丁寧に稲作をしてきました。そして今年は、ちょうど園児たちからも「お米を育ててみたい!」という声があつたため、その資料を活用して今度は園でも稲作を始めたのです。

稻作プロジェクトの行方が愉しみであるのと同時に、柴崎先生が保護者・子どもたちへと福を循環して下さったことが大変嬉しく…改めて先生方から繋がりの大切さを教えていただいたように思いました。



はじめに枯らしてしまいそうになり、近所の方に教わりながら試行錯誤して育てたことが記されていました。

CCN

Caguya Company News

カグヤニュース



話を聞いた後には拍手が!



『一円対話』の前には協力ゲームで雰囲気づくり。

社内で毎朝実践している『一円対話』。皆で丸くなり、仲間の長所や前日の仕事からの気付きなどを共有する中で、企業理念に立ち戻るのは勿論、仲間を尊敬できたり、各々の持ち味を知つたり…と様々な効果が表れています。そんな『一円対話』が先日ある高校の

※カグヤでは、クルー同士別々の場所にいても、互いの気持ちや様子が共有できるよう、「カグヤニュース」という社内報を毎日メール配信しています。ここでは、その中から一部を抜粋して、日々の実践をご紹介いたします。



天気にも恵まれスタート!



皆でお昼を囲みました。



苗を持ち帰り社内でも成長を見守ります。

5月初旬、今年も千葉県香取市にある藤崎農場様へ田植えに伺ってきました。藤崎様の田んぼは、無農薬の不耕起栽培で、土の中に微生物やイトミミズなどたくさん生き物が暮らしています。とびっきりの環境で育ったとびっきりのお米です。園様にお持ちしている玄米クッキーも、こちらのお米を使わせて頂いています。

本誌表面にもあるように、昨年は苗を分けさせて頂いたバンビ保育園様から嬉しいご報告を頂きました。そして今

年の田植えでは、普段から『とびっきり米』を食べている方々と一緒に田んぼに入り、一本一本丁寧に植えさせて頂きました。今年で3度目の田植えに、「今年もこの時期が来たか」とこれまでになかった感覚を実感するとともに、改めて自然の巡りに有り難さを感じます。田んぼの水面がキラキラ光り、風になびく苗の姿に今年も立派に育ててほしいと、嬉しく思っています。

願うような想いが湧いてきます。お米を通して拡がる繋がりをこれまで以上に大事にしていきたいと思います。

田植え

年の田植えでは、普段から『とびっきり米』を食べている方々と一緒に田んぼに入り、一本一本丁寧に植えさせて頂きました。今年で3度目の田植えに、「今年もこの時期が来たか」とこれまでになかった感覚を実感するとともに、改めて自然の巡りに有り難さを感じます。田んぼの水面がキラキラ光り、風になびく苗の姿に今年も立派に育ててほしいと、嬉しく思っています。

バースデースイーツ

カグヤでは、クルーの誕生日を祝うケーキは、もちろん手作り。

自慢するのですが、これまで同じものが作られたことは、一度たりともありません。すべて「一期一会」一生に一度きりの味です。そして作り手は、前回を凌ぐ味とインパクトで、記憶を上書きしようと、日々挑戦を続けているのです。

皆を笑顔にしたい、皆の驚く姿を見たい、そして何より仲間を祝いたい。そんな想いはどんどん増してゆき、時には

暴走することも…。

こうして完成した至極(?)のスイーツは、仲間たちの明るい歌声と共に、最高のバースデーを演出します。単なるスイーツではなく、それを盛り上げる仲間がいるからこそ、喜びも、驚きも、感動も、ケーキも大きく膨らむのです！



女子のバースデーは飾り付けにも気合が入ります。



見ただけではわからない！お味噌のチーズケーキ♪

一期一会庵

「日本人とは何か」

先日、福岡県八女市の町家再生コンサルタントと御縁がありお話を伺いすることができました。この方はすでに80軒近くの町家の再生に関わり、今では再生した町家に全国各地から若い人を中心を集めてきてるそうです。最近は熊本の震災で壊れた建物や重要文化財の調査に東西奔走しておられました。

お話を中で特に興味深かったのは、阪神大震災の事例でした。阪神大震災の際、約9割の古民家が壊され新しいものに建て替わったと言います。その理由は地震のせいではなく、業者の方々が古いものは治せないし危ないからとどんどん解体して全部近代の建物に変えてしまったからだそうです。それを嘆いて「古民家を捨てるということはただ建て替えをしたのではない歴史を捨てたということです」と仰っていたことです。今もこの方は町家再生だけでなく、職人の再生、価値の再生、暮らしの再生など様々なことに取り組んでいました。

り組まれていました。

改めてこれからの中達のために遺すものは何か、譲るものは何か、私たちが何をもつとも大切にしなければならないかを学び直した気がします。本業を通して保育や教育のことを深めていると、次第に日本人とは何かということに行き着いていきます。日本人はかつてどのような暮らしをして、どのように生きてきたのか、古い町並みや古民家にはその暮らしぶりが随所に遺っています。そうしたことからカグヤでは今年はテーマを定め、改めて日本人とは何かを探求するため古民家再生や日本のお祭りを深めています。またこの「一期一会庵」で一年にしています。またこの「一期一会庵」で来月からその取り組みを紹介していくたいと思います。

●編集後記

今月も竹取新聞をご覧いただきまして誠にありがとうございます。今月も理念実践の様子をご紹介させていただきます。

天候の定まらない日が続いておりますが、皆様どうぞ自愛くださいませ。

カグヤは「子ども第一主義」の理念を実践し、お客様の発展と自立に貢献していきます



本社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング2号館10階
tel.03-5909-7155
fax.03-5909-7199

カグヤウェブセンター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1-17
東京堂神保町第3ビルディング8階
tel.03-3518-6217
fax.03-3518-6218

フリーダイヤル 0120-917-389
URL: <http://www.caguya.co.jp>
E-mail: support@caguya.co.jp
受付時間 月～金 9:00～18:00
(土・日曜祝祭日を除く)